

# 協議会だより

DHA・EPA協議会

〒151-0062

東京都渋谷区元代々木町 32-7

一般財団法人日本水産油脂協会内

TEL &amp; FAX: 03-3469-6931

URL: <http://www.dhaepa.org/>E-mail: [dha\\_epa@par.odn.ne.jp](mailto:dha_epa@par.odn.ne.jp)

株式会社明治 岡部 正明

## 引っ越し

個人的な話ですが、昨年末引っ越しを行いました。引っ越しは大変な作業ですが、今回一番大変だったのは、飼育している熱帯魚の移設でした。水槽ごと魚を引っ越させるわけにはいきませんので、移動前日夜中にビニール袋にパッケージングを行いました。引っ越し当日は冬ですので、移動中は使い捨てカイロで保温してやり、新居に到着後、直ちに新しい水槽に移してやります。ところが、引っ越し先で新調した水槽の容量を見誤っていたため、海水を十分量確保できておらず、海水のろ過ができないことが判明しました。やむを得ず、熱帯魚には急遽購入した小型水槽で1週間ほど仮住まいをしてもらいました。その後、不足分の海水が追加された新水槽は正常にろ過が始まり、我が家の熱帯魚もようやく新居に移ることができました。

魚の引っ越しと言えば、築地市場の引っ越しです。1月5日に築地市場で(今度こそ)最後の初競りがあり、今年もクロマグロの卸値が話題になりました。今年最高値のマグロは、青森県大間産のクロマグロで卸値は3645万円でした。値段もさることながら、このマグロの重さは405キロと、過去最大だった1994年の440キロに迫る大物でした。このマグロからDHA、EPAが何グラム取れることでしょうか？

築地市場は10月には豊洲市場へと移転し、来年の初競りは豊洲でおこなわれることでしょう。築地市場移転については、これまでも様々な問題が指摘されていますし、これから解決すべき問題も残されています。

日本の食生活に魚介類は欠かせません。魚介類があるからこそ、日本食のおいしさ、健康への良さが成り立っています。ですので、魚介類の供給を担ってきた築地市場がこれまで日本の文化、健康を支えていたといっても過言ではありません。これからの豊洲市場のあり方次第で日本の文化、健康のあり方が大きく変化する可能性があります。豊洲市場が築地市場以上に素晴らしい市場となり、我々の子孫に安心して食べることができる魚介類が供給されることを期待しています。

《幹事会のうごき》 平成29年12月7日(木)15:00~17:00に一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成29年度第8回幹事会が開催された。

- ・次年度総会を、平成30年5月16日(水)に四ツ谷の「弘済会館」で実施することが承認された。
- ・次年度総会講演会、公開講演会の講師について、意見が交わされた。
- ・本協議会のホームページの掲載内容について意見が交わされた。